

多様性を経営に活かす ダイバーシティ推進の取組み

大王製紙では、『多様な能力をもつ社員一人ひとりが、自らのもつ異なる能力や感性を磨き、自ら考え、決断し、実行する集団』であるために、ダイバーシティを推進しています。

多様な価値観、視点、能力を受容し活かすことで、企業の価値を高める力に変えていく風土の醸成を目指しています。

2014年に人事部に『ダイバーシティ推進担当』を設置し、多様性の中でも、まずは女性の活躍推進から管理職比率などの数値目標を掲げ進めています。

ダイバーシティの推進にあたっては、一人一人の声に耳を傾け、個々の価値観を大切にしながら、働きがいのある環境作り、キャリアの幅を広げるきっかけ作りなどの施策を行っています。

◆大王製紙のダイバーシティ

多様な社員一人一人の能力・強みを磨き、活かすことで企業の競争力・価値を高める

イノベーションの創造

STEP②：多様性の尊重&受容意識の醸成

STEP①：女性活躍推進意識の定着

◆女性活躍推進における 数値目標(2020年度まで)

目標①

女性管理職 3.5%

(2020年度目標)

現状：1.3%(2017年10月現在)

目標②

女性総合職 12.5%

(2020年度目標)

現状：10.2%(2017年11月現在)

※長期目標として、女性管理職比率 30%、女性総合職比率 40%を公表しています。

◆取組み内容（2014年4月～2017年10月まで）

女性活躍推進全体会議（2014年6月～7月）

2014年6～7月に、ダイバーシティ推進の主旨・目的を経営トップから発信し、全社に周知する為、全女性社員、社長ほか役員、女性社員を部下にもつ管理職を集め実施しました。



全女性社員への個別ヒアリング実施（2014年4月～9月）

「働きがい」「働きやすさ」「将来のキャリアについて」、女性社員の本音と現状を把握する目的で、全女性社員約300名に個別ヒアリングを行いました。

ライフイベント後の両立不安、職場環境等様々な意見がありました。制度改訂や施策内容検討時に活用しています。

自律したキャリア形成を促す（2014年10月～）

会社や人任せではなく、「自分の価値感や考え方」により自律的なキャリア形成を促すことを目的に、異業種交流研修への参加や自社内でのキャリアデザイン研修を行っています。

- ・異業種女性交流研修への参加（2014年10月～）
- ・地域限定職キャリアデザイン研修実施（2015年6月～）
- ・女性総合職キャリアデザイン研修実施（2016年6月～）
- ・女性総合職および上司とのキャリア面談実施（2016年7月～）



<地域限定職キャリアデザイン研修>



<女性総合職キャリアデザイン研修>



女性管理職育成へのアプローチ（2015年4月～）

「管理職」になることに対する不安を払拭し、自信をもってキャリアを進めてもらうため、管理職手前の資格層である女性総合職に対し、個別面談や外部研修会社への派遣を実施しています。

また、2016年11月より役員メンター制度を導入しました。役員メンターと定期的な面談の中で、マネジメント上のアドバイス、経営層の考え方を受けることで、視野を広げ、視座を上げる取り組みとなっています。

- ・女性総合職 管理職手前層および上司との個別面談実施（2015年4月～）
- ・グロービス女性リーダー育成プログラムへの選抜派遣開始（2015年10月～）
- ・役員メンター制度（2016年11月～）

仕事と育児の両立支援策

育児と仕事の両立への不安を払拭するため、「育児休業からの復職 2ヶ月前」に女性社員、上司、人事の3者で面談を開始しました。

復職後の働き方やキャリアに対する考え方を共有することで、復職しやすい環境につなげています。

その他、育児をしながらも安心して力を発揮できる環境作りを進めています。

- ・ベビーシッター利用補助制度導入（2013年7月～）
- ・育児休業からの復職前面談開始（2014年4月～）
- ・育児を目的とした短時間勤務を、小学校3年生の学年末まで拡大（2015年4月～）
- ・保存年次休の要件を「子どもの予防接種」や「定期的な通院」等にも使用できるよう拡大（2015年4月～）
- ・育児目的休暇『GOO.N すくすく休暇』制度を導入（2017年10月～）
子どもが生まれた社員に5日間の有給休暇を付与し、男性の育児参加促進と女性の育児休業からの復職後の両立を支援。
- ・四国中央市に事業所内保育所『GOO.N すくすくはうす』開設予定（2018年4月）

※当社では次世代育成支援対策法に基づく「一般事業主行動計画」を策定・実行し、子育て支援のための環境に優れた企業として認定されています。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html



次世代認定マーク「くるみん」